# 2013年3月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2013年5月10日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上場会社名 | **サン電子株式会社** | 上場取引所 | 大 |
| コード番号 | 6736 | URL | http://www.sun-denshi.co.jp |
| 代表者（役職名） | 代表取締役社長 | （氏名） 吉田 喜春 | |
| 問合先責任者（役職名） | 執行役員経理部長 | （氏名） 山本 泰 | TEL （0587）55－2201 |
| 定時株主総会開催予定日 | 2013年6月26日 | | 配当支払開始予定日 2013年6月27日 |
| 有価証券報告書提出予定日 | 2013年6月27日 | | |

決算補足説明資料作成の有無　：無
決算説明会開催の有無　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1．2013年3月期の連結業績(2012年4月1日～2013年3月31日)

### (1) 連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2013年3月期 | 18,667 | （15.7） | 1,577 | （182.9） | 1,730 | （204.4） | 1,359 | （—） |
| 2012年3月期 | 16,131 | （17.7） | 557 | （152.7） | 568 | （143.3） | 86 | （△38.9） |

（注）包括利益　2013年3月期　1,744百万円（—%）　2012年3月期　40百万円（—%）

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2013年3月期 | 131 00 | 110 04 | 12.7 | 9.0 | 8.5 |
| 2012年3月期 | 8 31 | △6 35 | 0.9 | 3.4 | 3.5 |

（参考）　持分法投資損益　2013年3月期　—百万円　2012年3月期　—百万円

### (2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2013年3月期 | 20,213 | 11,937 | 57.9 | 1,081 42 |
| 2012年3月期 | 18,057 | 9,881 | 53.4 | 932 01 |

（参考）　自己資本　2013年3月期　11,706百万円　2012年3月期　9,649百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2013年3月期 | 1,297 | △81 | 85 | 6,004 |
| 2012年3月期 | 3,003 | △1,876 | △150 | 4,484 |

## 2．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額（合計） | 配当性向（連結） | 純資産配当率（連結） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2012年3月期 | — | 0 00 | — | 20 00 | 20 00 | 207 | 240.8 | 2.1 |
| 2013年3月期 | — | 0 00 | — | 20 00 | 20 00 | 216 | 15.3 | 2.0 |
| 2014年3月期（予想） | — | 0 00 | — | 20 00 | 20 00 | | 15.5 | |

## 3．2014年3月期の連結業績予想(2013年4月1日～2014年3月31日)

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 10,000 | （2.9） | 1,000 | （4.7） | 1,000 | （5.3） | 600 | （3.2） | 55 43 |
| 通期 | 20,000 | （7.1） | 2,000 | （26.8） | 2,000 | （15.6） | 1,400 | （3.0） | 129 33 |

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　有 ・ 無

新規　ー社（社名）　　除外　1社（社名：株式会社ブルーム・テクノ）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　有 ・ 無

② ①以外の会計方針の変更　有 ・ 無

③ 会計上の見積の変更　有 ・ 無

④ 修正再表示　有 ・ 無

（注）当連結会計年度より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料16ページ ４．連結財務諸表 (5)連結財務諸表に関する注記事項をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2013年3月期 | 10,840,400株 | 2012年3月期 | 10,840,400株 |
| ② 期末自己株式数 | 2013年3月期 | 15,434株 | 2012年3月期 | 487,334株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2013年3月期 | 10,379,442株 | 2012年3月期 | 10,447,110株 |

（参考）個別業績の概要

1．2013年3月期の個別業績（2012年4月1日～2013年3月31日）

（1）個別経営成績　（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2013年3月期 | 10,444 | ( 3.0) | 444 | (△19.2) | 977 | ( △3.0) | 669 | ( 40.4) |
| 2012年3月期 | 10,136 | ( 39.2) | 549 | ( —) | 1,007 | ( 147.9) | 476 | ( 27.2) |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2013年3月期 | 64 50 | 63 57 |
| 2012年3月期 | 45 63 | ー ー |

（2）個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2013年3月期 | 14,527 | 9,881 | 67.7 | 909 14 |
| 2012年3月期 | 12,919 | 8,946 | 68.9 | 860 40 |

（参考）　自己資本　　2013年3月期　9,841百万円　　2012年3月期　8,907百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析 ……2
(1) 経営成績に関する分析 ……2
(2) 財政状態に関する分析 ……3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 ……4
2. 企業集団の状況 ……5
3. 経営方針 ……6
4. 連結財務諸表 ……7
(1) 連結貸借対照表 ……7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 ……10
(3) 連結株主資本等変動計算書 ……12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 ……14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 ……16
(継続企業の前提に関する注記) ……16
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)・ ……16
(会計方針の変更・会計上の見積の変更・修正再表示) ……16
(連結貸借対照表関係) ……17
(連結損益計算書関係) ……18
(連結包括利益計算書関係 ) ……19
(連結株主資本等変動計算書関係) ……19
(連結キャッシュ・フロー計算書関係) ……22
(セグメント情報) ……23
(1株当たり情報) ……25
(重要な後発事象) ……25
5. 個別財務諸表 ……26
(1) 貸借対照表 ……26
(2) 損益計算書 ……29
(3) 株主資本等変動計算書 ……30

# 1. 経営成績・財政状態に関する分析

## (1) 経営成績に関する分析

### ① 当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等により緩やかな景気回復傾向を示していたものの、欧州債務危機及び海外経済の減速等の影響により、先行き不透明な状況が続いておりましたが、新政権による大胆な金融緩和策及び経済政策に対する期待感から、円安・株高の流れとなるなど、景気回復に向けた明るい兆しが見え始めました。

このような状況のなか当社グループは、引き続き高付加価値ビジネスを展開すべく新規事業・新製品・新サービスの企画・研究・開発を推進するとともに、原価低減及び経費削減を推進し、コスト競争力の強化に努め、利益の確保に努めました。

この結果、当期の業績は、売上高は186億67百万円(前年同期比15.7%増)、営業利益は15億77百万円(同182.9%増)、経常利益は17億30百万円(同204.4%増)、当期純利益は13億59百万円(前年同期は86百万円の利益)となりました。

また、緊密な協力・信頼関係を持ち、事業基盤の一層の強化を図り、創造的な製品・サービスをより早く市場へ提供するため、各ビジネスパートナーとの資本・業務提携も積極的に推進しました。これらの取組を将来に向けた企業価値の更なる向上につなげてまいります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[遊技台部品事業]

主要な製品は、パチンコ台メーカーに販売する制御基板及び樹脂成形品であります。

新機種に係る制御基板の販売が順調に推移したことに加え、既存人気機種のシリーズ機種に係る制御基板の販売が好調に推移しました。

この結果、売上高は79億52百万円(前年同期比27.7%増)、営業利益は9億73百万円(同101.1%増)となりました。

なお、遊技台における企画・開発力の更なる向上を図るため、主要販売先である株式会社藤商事と、2013年3月に資本・業務提携に係る契約を締結しております。

[ホールシステム事業]

主要な製品は、パチンコホール経営を支援する遊技台管理・会員管理・景品管理などのトータルコンピュータシステムであります。

パチンコホールの省力化・効率化を支援するトータルシステムの提案を進めるほか、新製品として12インチ全面液晶呼出ランプ「プレボ」を販売しましたが、パチンコホールの経営環境の悪化の影響等により、大型受注案件の獲得は低調に推移しました。

この結果、売上高は31億45百万円(前年同期比24.9%減)、営業利益は1億8百万円(同67.8%減)となりました。

[モバイルデータソリューション事業]

主要な製品は、携帯電話のキャリア及び犯罪捜査機関等に販売するモバイルデータトランスファー機器であります。

当連結会計年度におきましては、Cellebrite Mobile Synchronization Ltd.社(連結子会社:イスラエル国)の販売が引き続き好調に推移しました。この結果、売上高は60億50百万円(前年同期比27.2%増)、営業利益は11億34百万円(同101.8%増)となりました。

なお、モバイルデータソリューションのアジアでの更なる販売強化のため、2013年2月にシンガポール拠点としてCellebrite ASIA PACIFIC PTE. Ltdを設立しております。(同社は、Cellebrite社が12月決算のため、2013年3月期の連結の範囲には含めておりません。)

[その他]

主要な製品・サービスは、コンテンツ配信サービス及びデジタル機器の販売であります。

当連結会計年度の売上高は15億17百万円(前年同期比59.0%増)、営業利益は20百万円(前年同期は88百万円の損失)となりました。

なお、デジタル機器の販売におきまして、モバイルデバイス管理技術を有するインベンティット㈱と、協力して新たなM2Mソリューションサービスを提供すべく2012年9月に資本提携に係る契約を締結しております。

② 次期の見通し

今後の経済情勢としましては、わが国経済は、新政権による金融緩和策及び経済政策等により、景気回復の兆しが見え始めてはいるものの、これら効果の実体経済への波及には相応の時間を有すると思われ、また、欧州債務危機の長期化による景気下振れリスク、原材料価格・為替相場の動向など不透明な要因も多く、企業を取り巻く状況は、引き続き厳しい状況で推移するものと思われます。

このような状況のなか、当社グループは、引き続き生産効率・品質及びコスト競争力の向上に努める一方で、新規事業・新製品・新サービスに対する研究開発を積極的に推進し、売上高及び収益の拡大を図ってまいります。

次期の連結業績としましては、売上高 200 億円(前年同期比 7.1%増)、営業利益 20 億円(同 26.8%増)、経常利益 20 億円(同 15.6%増)、当期純利益 14 億円(同 3.0%増)を見込んでおります。

※当社グループの基幹事業であります遊技台部品事業及びホールシステム事業は、需要変動が比較的大きな分野に属しており、業績は大幅に変動する傾向があります。パチンコ制御基板の販売では、パチンコ遊技機の新機種発売は遊技機メーカーの他社動向、新機種の申請状況等に左右されます。また、ホールシステムの販売では、例年、需要期が第3四半期でありますことから、上期は販売費・開発費が先行いたします。さらに、新規事業・新製品・新サービスに対する研究開発投資も積極的に推進しておりますことから、業績は大きく変動する傾向を有しております。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産・負債及び純資産の状況

(百万円)

| | 資 産 | 負 債 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|---|
| 2013年3月期 | 20,213 | 8,275 | 11,937 | 57.9% |
| 2012年3月期 | 18,057 | 8,175 | 9,881 | 53.4% |
| 増 減 | 2,156 | 100 | 2,056 | +4.5ﾎﾟｲﾝﾄ |

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比べ 21 億 56 百万円増加し 202 億 13 百万円(前年同期比 11.9%増)となりました。

流動資産は、23 億 24 百万円増加し 154 億 74 百万円となりました。これは主に、現金及び預金が6億 76 百万円、有価証券が2億 35 百万円、たな卸資産が8億 98 百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、1億 67 百万円減少し 47 億 38 百万円となりました。これは主に、工具器具が4億 12 百万円増加したことに対し、のれんが1億 97 百万円、投資有価証券が2億 93 百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、1 億円増加し 82 億 75 百万円(前年同期比 1.2%増)となりました。

流動負債は、2億2百万円増加し 77 億 49 百万円となりました。これは主に、前受収益が8億 17 百万円増加したことに対し、仕入債務が7億 68 百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、1億2百万円減少し5億 26 百万円となりました。これは主に長期借入金が 47 百万円減少したことによるものであります。

純資産は、20 億 56 百万円増加し 119 億 37 百万円(前年同期比 20.8%増)となりました。これは主に、利益剰余金が 12 億 90 百万円、為替換算調整勘定が2億 59 百万円それぞれ増加したことによるものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ 4.5 ポイント増加し 57.9%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

(百万円)

| | 2012年3月期 | 2013年3月期 | 増 減 |
|---|---|---|---|
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,555 | 4,484 | 929 |
| 営業活動におけるキャッシュ・フロー | 3,003 | 1,297 | △ 1,706 |
| 投資活動におけるキャッシュ・フロー | △ 1,876 | △ 81 | 1,794 |
| 財務活動におけるキャッシュ・フロー | △ 150 | 85 | 236 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額等 | △ 47 | 219 | 266 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 4,484 | 6,004 | 1,519 |

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により 12 億 97 百万円及び財務活動により 85 百万円増加したことに対し、投資活動により 81 百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ 15 億 19 百万円増加し 60 億4百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

営業活動の結果得られた資金は、12 億 97 百万円(前年同期比 56.8%減)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益が 15 億円、有形固定資産減価償却費が4億7百万円、のれん償却額が2億 93 百万円、売上債権の減少が4億 47 百万円及びその他負債の増加が6億8百万円であったことに対し、たな卸資産の増加が8億 66 百万円、仕入債務の減少が6億 88 百万円及び法人税等の支払額が4億 50 百万円であったことによるものであります。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資活動の結果使用した資金は、81 百万円(前年同期は 18 億 76 百万円の使用)となりました。

これは主に、定期預金の減少額が8億 15 百万円及び投資有価証券の売却による収入が7億 24 百万円であったことに対し、有形固定資産の取得による支出が8億 38 百万円、投資有価証券の取得による支出が2億 56 百万円、子会社株式の取得による支出が2億 46 百万円及び投資有価証券取得のための前払金の支出が3億 23 百万円であったことによるものであります。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

財務活動の結果得られた資金は、85 百万円(前年同期は1億 50 百万円の使用)となりました。

これは主に、自己株式の処分による収入が3億 69 百万円であったことに対し、配当金の支払が2億 40 百万円であったことによるものであります。

次期の見通しとしましては、キャッシュ・フローに重要な影響を与える資産の購入及び売却等の計画はありません。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2010年3月期 | 2011年3月期 | 2012年3月期 | 2013年3月期 |
|---|---|---|---|---|
| 自己資本比率(%) | 56.8 | 62.6 | 53.4 | 57.9 |
| 時価ベースの自己資本比率(%) | 24.1 | 23.6 | 23.9 | 40.6 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 | 1.5 | 1.8 | 0.4 | 0.8 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍) | 72.7 | 68.0 | 251.6 | 136.3 |

(注) 1. 上記の各指標は、次の算式で計算しています。

自己資本比率:自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:キャッシュ・フロー／利払い

2. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。
3. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
5. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、財務の健全性を維持しつつ、株主の皆様に長期安定的な配当と業績に応じた増配等による利益還元を積極的に行うことを基本方針としております。この方針に基づき、当期の配当金につきましては、業況等を勘案し1株当たり20円を予定しております(中間配当制度を設けておりますが、現在実施しておりません)。また、次期の配当金につきましては、業績見通し等を勘案し、1株当たり年間20円を予定しております。

なお内部留保につきましては、財務体質の強化を図り、新技術の研究・新製品の開発等将来の事業基盤強化に戦略的に投入し、中長期的な株主利益の拡大に努めます。また、フリーキャッシュ・フローにつきましては、既存事業の拡大や新規事業のための投資等に有効活用し、継続的な利益の増加を図り企業価値を高めてまいります。

## 2. 企業集団の状況

当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社(サン電子株式会社)及び子会社7社により構成されており、「遊技台部品」、「ホールシステム」、「モバイルデータソリューション」の開発・製造・販売を主たる業務として事業活動を展開しております。

当連結会計年度において、当社グループが営む事業の内容について重要な変更はありません。また、主要な関係会社の異動は次のとおりであります。

[遊技台部品事業]

2012年4月、経営資源の集中と経営の効率化を図るため、当社の100%子会社である株式会社ブルーム・テクノを吸収合併しております。

[ホールシステム事業]

主要な関係会社の異動はありません。

[モバイルデータソリューション事業]

主要な関係会社の異動はありません。

[その他の事業]

2012年10月、MEAP市場への参入・展開を図るべく、サンフューチャー株式会社の株式の55%を取得しております。

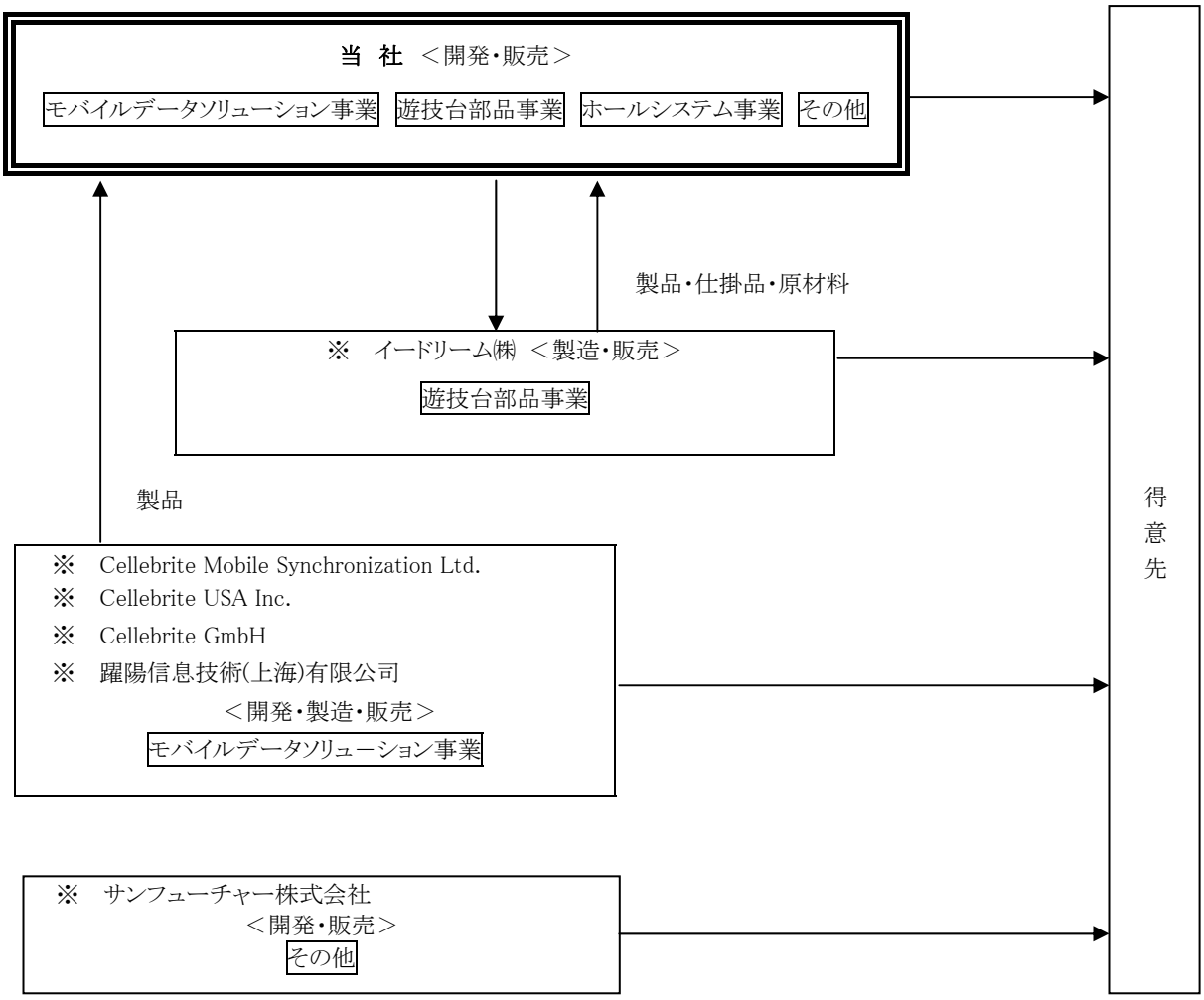
当社グループのうち主要な事業をおこなっているのは、当社及び子会社7社であり、当社グループの事業内容と子会社の当該事業に係る位置付けは、次のとおりであります。

なお、次の4部門は「連結財務諸表に関する注記事項」に掲げる(セグメント情報)の区分と同一であります。

| 事業区分 | 事業内容 | 主要な会社名 |
|---|---|---|
| 遊技台事業 | パチンコ遊技機の出玉・入賞口の開閉、玉の払出し、液晶表示、音声等を制御する基板の開発・製造・販売<br>射出成形によるパチンコ遊技機の樹脂成形品及び金型の製造・販売 | 当社<br>イードリーム㈱ |
| ホールシステム事業 | パチンコホールの遊技機データ、売上、景品等を管理するホール用コンピュータ及び複数ホールの情報を一括管理するデータ通信システム等、パチンコホール内情報化システムの開発・製造・販売 | 当社 |
| モバイルデータソリューション事業 | 携帯電話データの移行・バックアップ機器及び携帯電話データ解析機器等、モバイルデータトランスファー機器の開発・製造・販売 | 当社<br>Cellebrite Mobile Synchronization Ltd.<br>Cellebrite USA Inc.<br>Cellebrite GmbH.<br>躍陽信息技術(上海)有限公司 |
| その他の事業 | 家庭用パッケージゲームソフトの開発・販売。<br>デジタル機器の開発・製造・販売<br>モバイルアプリ開発・運用環境の開発・販売 | 当社<br>サンフューチャー株式会社 |

［事業の系統図］

以上に述べた事業区分と企業集団の概要を系統図によって示しますと、次のとおりであります。




(注)1 ※ 連結子会社

2 非連結子会社で持分法非適用会社である1社については、重要性が乏しいため記載を省略しております。

## 3. 経営方針

2010年3月期決算短信(2010年5月14日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

http://www.sun-denshi.co.jp/ir_info/download.html

(大阪証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

http://www.ose.or.jp/listed_company_info/

## ４．連結財務諸表
### （１）連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>(2012年３月31日) | 当連結会計年度<br>(2013年３月31日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,242,289 | 6,918,909 |
| 受取手形及び売掛金 | ※3 3,666,430 | ※3 3,770,382 |
| リース投資資産 | 11,104 | 1,128 |
| 有価証券 | 204,748 | 439,853 |
| 製品 | 465,092 | 777,621 |
| 仕掛品 | 1,270,874 | 1,618,264 |
| 原材料 | 678,477 | 917,116 |
| 繰延税金資産 | 251,088 | 336,318 |
| その他 | 398,197 | 704,905 |
| 貸倒引当金 | △37,775 | △9,623 |
| 流動資産合計 | 13,150,529 | 15,474,878 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,675,699 | 1,711,661 |
| 減価償却累計額 | △868,731 | △927,744 |
| 建物及び構築物（純額） | 806,967 | 783,917 |
| 機械装置及び運搬具 | 844,587 | 846,107 |
| 減価償却累計額 | △674,573 | △724,434 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 170,013 | 121,672 |
| 工具、器具及び備品 | 1,049,137 | 1,759,098 |
| 減価償却累計額 | △833,840 | △1,131,253 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 215,297 | 627,844 |
| 土地 | ※2 1,295,554 | ※2 1,295,554 |
| リース資産 | 23,013 | 23,013 |
| 減価償却累計額 | △10,553 | △14,899 |
| リース資産（純額） | 12,459 | 8,114 |
| 建設仮勘定 | 378 | 3,297 |
| 有形固定資産合計 | 2,500,670 | 2,840,400 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 279,803 | 82,017 |
| その他 | 64,629 | 35,761 |
| 無形固定資産合計 | 344,433 | 117,779 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | ※1 1,442,317 | ※1 1,148,766 |
| 繰延税金資産 | 500,893 | 491,571 |
| その他 | 156,276 | 149,201 |
| 貸倒引当金 | △38,100 | △8,800 |
| 投資その他の資産合計 | 2,061,387 | 1,780,739 |
| 固定資産合計 | 4,906,490 | 4,738,919 |
| 資産合計 | 18,057,019 | 20,213,798 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | ※3 2,717,455 | ※3 1,949,027 |
| 短期借入金 | 830,000 | 830,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 47,796 | 47,796 |
| リース債務 | 14,321 | 4,960 |
| 未払法人税等 | 186,108 | 157,924 |
| 前受金 | 564,568 | 1,031,803 |
| 前受収益 | 1,348,563 | 2,166,430 |
| 繰延税金負債 | 24,401 | － |
| 賞与引当金 | 497,056 | 429,850 |
| 役員賞与引当金 | 43,954 | 32,084 |
| 製品保証引当金 | 152,002 | 144,155 |
| その他 | 1,120,793 | 955,601 |
| 流動負債合計 | 7,547,021 | 7,749,634 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 199,722 | 151,926 |
| リース債務 | 9,242 | 4,281 |
| 長期未払金 | 43,331 | 18,253 |
| 繰延税金負債 | 250,925 | 252,090 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | ※2 11,508 | ※2 11,508 |
| 退職給付引当金 | 85,989 | 58,482 |
| 役員退職慰労引当金 | 24,336 | 26,490 |
| 資産除去債務 | 3,220 | 3,220 |
| 固定負債合計 | 628,276 | 526,253 |
| 負債合計 | 8,175,298 | 8,275,888 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 891,385 | 891,385 |
| 資本剰余金 | 904,907 | 1,085,685 |
| 利益剰余金 | 8,837,978 | 10,128,485 |
| 自己株式 | △198,156 | △6,281 |
| 株主資本合計 | 10,436,115 | 12,099,274 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △73,549 | 61,263 |
| 土地再評価差額金 | ※2 △435,791 | ※2 △435,791 |
| 為替換算調整勘定 | △277,568 | △18,416 |
| その他の包括利益累計額合計 | △786,910 | △392,945 |
| 新株予約権 | 232,516 | 204,679 |
| 少数株主持分 | ― | 26,901 |
| 純資産合計 | 9,881,721 | 11,937,910 |
| 負債純資産合計 | 18,057,019 | 20,213,798 |

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自 2011年４月１日<br>至 2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（自 2012年４月１日<br>至 2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 16,131,019 | 18,667,383 |
| 売上原価 | 9,094,662 | 10,277,811 |
| 売上総利益 | 7,036,357 | 8,389,571 |
| 販売費及び一般管理費 | ※1, ※2 6,478,788 | ※1, ※2 6,811,942 |
| 営業利益 | 557,568 | 1,577,629 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 45,880 | 50,329 |
| 受取配当金 | 21,980 | 29,977 |
| 為替差益 | － | 68,607 |
| その他 | 10,938 | 20,137 |
| 営業外収益合計 | 78,799 | 169,051 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 11,939 | 9,515 |
| デリバティブ評価損 | － | 6,666 |
| 為替差損 | 55,421 | － |
| その他 | 492 | － |
| 営業外費用合計 | 67,853 | 16,181 |
| 経常利益 | 568,515 | 1,730,498 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | ※3 151 | － |
| 投資有価証券売却益 | 932 | 4,848 |
| 新株予約権戻入益 | － | 7,194 |
| 特別利益合計 | 1,084 | 12,042 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | ※4 21,158 | ※4 26,349 |
| 減損損失 | ※5 39,125 | － |
| 投資有価証券評価損 | 1,450 | － |
| 投資有価証券売却損 | 5,830 | 40,355 |
| 会員権評価損 | 1,452 | － |
| 持分変動損失 | － | 175,578 |
| 特別損失合計 | 69,017 | 242,282 |
| 税金等調整前当期純利益 | 500,582 | 1,500,258 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 300,737 | 234,766 |
| 法人税等調整額 | 113,071 | △85,304 |
| 法人税等合計 | 413,808 | 149,461 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 86,773 | 1,350,797 |
| 少数株主利益 | － | △8,926 |
| 当期純利益 | 86,773 | 1,359,723 |

連結包括利益計算書

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自 2011年４月１日<br>至 2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（自 2012年４月１日<br>至 2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 86,773 | 1,350,797 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,714 | 134,812 |
| 土地再評価差額金 | 1,588 | － |
| 為替換算調整勘定 | △52,607 | 259,152 |
| その他の包括利益合計 | ※ △46,304 | ※ 393,964 |
| 包括利益 | 40,469 | 1,744,762 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 40,469 | 1,753,688 |
| 少数株主に係る包括利益 | － | △8,926 |

（３）連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自 2011年４月１日<br>至 2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（自 2012年４月１日<br>至 2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 891,385 | 891,385 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | － | － |
| 当期末残高 | 891,385 | 891,385 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 904,907 | 904,907 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | － | 180,778 |
| 当期変動額合計 | － | 180,778 |
| 当期末残高 | 904,907 | 1,085,685 |
| 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 8,909,547 | 8,837,978 |
| 当期変動額 | | |
| 合併による増加 | － | 104,508 |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | － | 66,981 |
| 剰余金の配当 | △158,342 | △240,707 |
| 当期純利益 | 86,773 | 1,359,723 |
| 当期変動額合計 | △71,568 | 1,290,506 |
| 当期末残高 | 8,837,978 | 10,128,485 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △125,189 | △198,156 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △72,966 | － |
| 自己株式の処分 | － | 191,874 |
| 当期変動額合計 | △72,966 | 191,874 |
| 当期末残高 | △198,156 | △6,281 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 10,580,650 | 10,436,115 |
| 当期変動額 | | |
| 合併による増加 | － | 104,508 |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | － | 66,981 |
| 剰余金の配当 | △158,342 | △240,707 |
| 当期純利益 | 86,773 | 1,359,723 |
| 自己株式の取得 | △72,966 | － |
| 自己株式の処分 | － | 372,653 |
| 当期変動額合計 | △144,535 | 1,663,159 |
| 当期末残高 | 10,436,115 | 12,099,274 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自 2011年４月１日<br>至 2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（自 2012年４月１日<br>至 2013年３月31日） |
|---|---|---|
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | △78,263 | △73,549 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 4,714 | 134,812 |
| 当期変動額合計 | 4,714 | 134,812 |
| 当期末残高 | △73,549 | 61,263 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | △437,380 | △435,791 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 1,588 | － |
| 当期変動額合計 | 1,588 | － |
| 当期末残高 | △435,791 | △435,791 |
| 為替換算調整勘定 | | |
| 当期首残高 | △224,961 | △277,568 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △52,607 | 259,152 |
| 当期変動額合計 | △52,607 | 259,152 |
| 当期末残高 | △277,568 | △18,416 |
| 新株予約権 | | |
| 当期首残高 | 200,057 | 232,516 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 32,458 | △27,837 |
| 当期変動額合計 | 32,458 | △27,837 |
| 当期末残高 | 232,516 | 204,679 |
| 少数株主持分 | | |
| 当期首残高 | － | － |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | － | 26,901 |
| 当期変動額合計 | － | 26,901 |
| 当期末残高 | － | 26,901 |

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自 2011年４月１日<br>至 2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（自 2012年４月１日<br>至 2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 500,582 | 1,500,258 |
| 有形固定資産償却費 | 232,420 | 407,968 |
| 無形固定資産償却費 | 21,569 | 10,865 |
| 減損損失 | 39,125 | － |
| のれん償却額 | 485,145 | 293,001 |
| 長期前払費用償却額 | 12,708 | 5,416 |
| 株式報酬費用 | 40,093 | 24,652 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | 9,132 | △57,593 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 81,276 | △87,449 |
| 役員賞与引当金の増減額（△は減少） | 31,516 | △13,142 |
| 製品保証引当金の増減額（△は減少） | 142,595 | △16,812 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 21,183 | △29,813 |
| 役員退職慰労引当金の増減額（△は減少） | △145 | 2,154 |
| 受取利息及び受取配当金 | △67,860 | △80,307 |
| 支払利息 | 11,939 | 9,515 |
| 為替差損益（△は益） | 6,872 | △63,692 |
| デリバティブ評価損益（△は益） | － | 6,666 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | 4,897 | 35,506 |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 1,450 | － |
| 会員権評価損 | 1,452 | － |
| 有形固定資産除却損 | 12,644 | 3,069 |
| 有形固定資産売却損益（△は益） | △151 | － |
| 無形固定資産除却損 | 1,513 | 23,280 |
| 新株予約権戻入益 | － | △7,194 |
| 持分変動損益（△は益） | － | 175,578 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △45,596 | 447,965 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △271,896 | △866,230 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 629,228 | △688,223 |
| その他の資産の増減額（△は増加） | 134,239 | 64,864 |
| その他の負債の増減額（△は減少） | 989,206 | 608,837 |
| 長期未払金の増減額（△は減少） | △42,868 | △25,077 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | 51,310 | △35,000 |
| 小計 | 3,033,586 | 1,649,062 |
| 利息及び配当金の受取額 | 81,154 | 88,878 |
| 利息の支払額 | △11,939 | △9,515 |
| 法人税等の支払額 | △185,050 | △450,591 |
| 法人税等の還付額 | 85,772 | 19,340 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,003,523 | 1,297,175 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自 2011年４月１日<br>至 2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（自 2012年４月１日<br>至 2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額（△は増加） | △1,510,930 | 815,852 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △213,717 | △838,403 |
| 有形固定資産の除却による支出 | △99 | △610 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 380 | － |
| 無形固定資産の取得による支出 | △9,918 | △1,865 |
| 子会社株式の取得による支出 | △82,500 | △246,323 |
| 新規連結子会社の取得による収入 | － | ※2 5,400 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △209,107 | △256,529 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 133,401 | 724,164 |
| 投資有価証券の償還による収入 | 31,351 | 39,758 |
| 預け金の増減額（△は増加） | － | △323,332 |
| 会員権の取得による支出 | △601 | － |
| 出資金の回収による収入 | △100 | － |
| 長期前払費用の取得による支出 | △15,000 | － |
| 長期貸付金の回収による収入 | 409 | － |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,876,431 | △81,888 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | △50,000 | － |
| 長期借入れによる収入 | 160,000 | － |
| 長期借入金の返済による支出 | △24,996 | △47,796 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △4,343 | △4,345 |
| 自己株式の取得による支出 | △72,966 | － |
| 自己株式の処分による収入 | － | 369,973 |
| ストックオプションの行使による収入 | － | 8,321 |
| 配当金の支払額 | △158,342 | △240,707 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △150,648 | 85,445 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △47,034 | 219,104 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 929,409 | 1,519,836 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,555,239 | 4,484,648 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ※1 4,484,648 | ※1 6,004,485 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

| 項目 | 前連結会計年度<br>(自　2011年４月１日<br>至　2012年３月31日) | 当連結会計年度<br>(自　2012年４月１日<br>至　2013年３月31日) |
|---|---|---|
| 連結の範囲に関する事項 | ① 連結子会社の数　６社<br>連結子会社の名称<br>イードリーム株式会社<br>Cellebrite Mobile Synchronization Ltd.<br>Cellebrite USA Inc.<br>Cellebrite GmbH<br>躍陽信息技術(上海)有限公司<br>株式会社ブルーム・テクノ<br>② 主要な非連結子会社の名称等<br>依地貿易(上海)有限公司<br>(連結の範囲から除いた理由)<br>非連結子会社は、小規模であり総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等が、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため連結の範囲に含めておりません。 | ① 連結子会社の数　６社<br>連結子会社の名称<br>イードリーム株式会社<br>Cellebrite Mobile Synchronization Ltd.<br>Cellebrite USA Inc.<br>Cellebrite GmbH<br>躍陽信息技術(上海)有限公司<br>サンフューチャー株式会社<br>(注) サンフューチャー株式会社については、当連結会計年度において、株式を取得したため、連結の範囲に含めております。なお、前連結会計年度において連結子会社でありました株式会社ブルーム・テクノは吸収合併したため、連結の範囲から除いております。<br>② 主要な非連結子会社の名称等<br>依地貿易(上海)有限公司<br>(連結の範囲から除いた理由)<br>同左 |

なお、上記以外は、最近の有価証券報告書（2012年6月27日提出）における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

(会計方針の変更・会計上の見積の変更・修正再表示)

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、2012年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

（連結貸借対照表関係）

| 前連結会計年度<br>（2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（2013年３月31日） |
|---|---|
| ※１　非連結子会社及び関連会社に対するものは、次のとおりであります。<br>投資有価証券(株式)　18,304千円 | ※１　非連結子会社及び関連会社に対するものは、次のとおりであります。<br>投資有価証券(株式)　18,304千円 |
| ※２　「土地の再評価に関する法律」（平成10年３月31日公布法律第34号）及び「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」（平成13年３月31日公布法律第19号）に基づき、事業用土地の再評価を行い、再評価差額について再評価差損に係る繰延税金資産相当額を控除せず再評価差益に係る繰延税金負債相当額を控除して、「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。<br>再評価の方法…「土地の再評価に関する法律施行令」（平成10年３月31日公布政令第119号）第２条第４号に定める地価税法第16条に規定する地価税の計算のために公表された方法により算定した価額に合理的な調整を行い算定しております。<br>再評価を行った年月日　平成13年３月31日<br>再評価を行った事業用土地の、期末における時価と再評価後の帳簿価額との差額　△277,233千円 | ※２　「土地の再評価に関する法律」（平成10年３月31日公布法律第34号）及び「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」（平成13年３月31日公布法律第19号）に基づき、事業用土地の再評価を行い、再評価差額について再評価差損に係る繰延税金資産相当額を控除せず再評価差益に係る繰延税金負債相当額を控除して、「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。<br>再評価の方法…「土地の再評価に関する法律施行令」（平成10年３月31日公布政令第119号）第２条第４号に定める地価税法第16条に規定する地価税の計算のために公表された方法により算定した価額に合理的な調整を行い算定しております。<br>再評価を行った年月日　平成13年３月31日<br>再評価を行った事業用土地の、期末における時価と再評価後の帳簿価額との差額　△277,535千円 |
| ※３　連結会計年度末日満期手形の会計処理については、当連結会計年度の末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当連結会計年度末日満期手形の金額は次のとおりであります。<br>受取手形　45,043千円<br>支払手形　220,317千円 | ※３　連結会計年度末日満期手形の会計処理については、当連結会計年度の末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当連結会計年度末日満期手形の金額は次のとおりであります。<br>受取手形　54,558千円<br>支払手形　243,761千円 |

（連結損益計算書関係）

<table>
<tr>
<th>前連結会計年度<br>（自　2011年４月１日<br>至　2012年３月31日）</th>
<th>当連結会計年度<br>（自　2012年４月１日<br>至　2013年３月31日）</th>
</tr>
<tr>
<td>※１　販売費及び一般管理費のうち、主要な費目及び金額は次のとおりであります。<br>給与手当及び賞与　1,518,956千円<br>株式報酬費用　21,747千円<br>賞与引当金繰入額　202,924千円<br>退職給付費用　45,007千円<br>貸倒引当金繰入額　△3,367千円<br>役員賞与引当金繰入額　43,954千円<br>役員退職慰労引当金繰入額　△145千円<br>減価償却費　62,605千円<br>研究開発費　2,444,176千円<br>のれん償却額　485,145千円</td>
<td>※１　販売費及び一般管理費のうち、主要な費目及び金額は次のとおりであります。<br>給与手当及び賞与　1,591,686千円<br>株式報酬費用　19,365千円<br>賞与引当金繰入額　137,846千円<br>退職給付費用　33,928千円<br>貸倒引当金繰入額　△18,897千円<br>役員賞与引当金繰入額　32,084千円<br>役員退職慰労引当金繰入額　2,154千円<br>減価償却費　55,012千円<br>研究開発費　2,664,889千円<br>のれん償却額　293,001千円</td>
</tr>
<tr>
<td>※２　研究開発費の総額<br>一般管理費に含まれる研究開発費　2,444,176千円</td>
<td>※２　研究開発費の総額<br>一般管理費に含まれる研究開発費　2,664,889千円</td>
</tr>
<tr>
<td>※３　固定資産売却益の内容は次のとおりであります。<br>機械装置及び運搬具　151千円</td>
<td>３　―――――――</td>
</tr>
<tr>
<td>※４　固定資産除却損の内容は次のとおりであります。<br>建物及び構築物　6,871千円<br>機械装置及び運搬具　198千円<br>工具、器具及び備品　5,574千円<br>ソフトウェア　1,513千円<br>長期前払費用　7,000千円<br>計　21,158千円</td>
<td>※４　固定資産除却損の内容は次のとおりであります。<br>機械装置及び運搬具　0千円<br>工具、器具及び備品　3,069千円<br>ソフトウェア　23,280千円<br>計　26,349千円</td>
</tr>
<tr>
<td>※５　減損損失<br>当連結会計年度において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しました。
<table>
<tr><th>場所</th><th>用途</th><th>種類</th><th>金額</th></tr>
<tr><td rowspan="6">神奈川県横浜市</td><td rowspan="6">事業用資産</td><td>建物及び構築物</td><td>6,139千円</td></tr>
<tr><td>工具、器具及び備品</td><td>1,461千円</td></tr>
<tr><td>ソフトウェア</td><td>615千円</td></tr>
<tr><td>電話加入権</td><td>10千円</td></tr>
<tr><td>長期前払費用</td><td>9,375千円</td></tr>
<tr><td>のれん</td><td>21,524千円</td></tr>
</table>
当社グループでは、減損会計の適用にあたり、事業所及び事業の種類等を総合的に勘案してグルーピングを行なっております。<br>使用見込がなくなった固定資産及び収益性の低下した固定資産及びのれんについて帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当連結会計年度に当該減少額を減損損失39,125千円として特別損失に計上しております。<br>なお、回収可能価額は、正味売却価額により測定しており、正味売却価額は、主として処分見込価額から処分見込費用を控除した額を使用しております。また、当該資産について売却が困難であるものについては、正味売却価額を零としております。</td>
<td>５　―――――――</td>
</tr>
</table>

（連結包括利益計算書関係）

前連結会計年度（自 2011年4月1日　至 2012年3月31日）

※１　その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

| | |
|---|---|
| その他有価証券評価差額金 | |
| 当期発生額 | 9,064千円 |
| 組替調整額 | 6,348千円 |
| 税効果調整前 | 15,412千円 |
| 税効果額 | △10,698千円 |
| その他有価証券差額金 | 4,714千円 |
| 土地再評価差額金 | |
| 税効果額 | 1,588千円 |
| 為替換算調整勘定 | |
| 当期発生額 | △52,607千円 |
| その他の包括利益合計 | △46,304千円 |

当連結会計年度（自 2012年4月1日　至 2013年3月31日）

※１　その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

| | |
|---|---|
| その他有価証券評価差額金 | |
| 当期発生額 | 159,393千円 |
| 組替調整額 | 35,506千円 |
| 税効果調整前 | 194,900千円 |
| 税効果額 | △60,087千円 |
| その他有価証券差額金 | 134,812千円 |
| 為替換算調整勘定 | |
| 当期発生額 | 259,152千円 |
| その他の包括利益合計 | 393,964千円 |

（連結株主資本等変動計算書関係）

前連結会計年度（自　2011年4月1日　至　2012年3月31日）

１．発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---|---|---|---|---|
| 普通株式(株) | 10,840,400 | － | － | 10,840,400 |

２．自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---|---|---|---|---|
| 普通株式(株) | 284,234 | 203,100 | － | 487,334 |

(変動事由の概要)

自己株式数の増加は、取締役会決議による自己株式の取得によるものであります。

３．新株予約権等に関する事項

| 区分 | 内訳 | 目的となる株式の種類 | 目的となる株式の数(株) | | | | 当連結会計年度末残高（千円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 | |
| 提出会社 | 第2回新株予約権 | 普通株式 | 347,800 | － | 11,600 | 336,200 | － |
| | 第3回新株予約権 | 普通株式 | 358,000 | － | － | 358,000 | 39,022 |
| 連結子会社 | － | － | － | － | － | － | 193,494 |
| 合　　計 | | | 705,800 | － | 11,600 | 694,200 | 232,516 |

（注）1 目的となる株式の数は、権利行使可能数を記載しております。

2 目的となる株式の数の変動事由の概要

第2回新株予約権の減少は、権利喪失によるものであります。

４．配当に関する事項

(1)配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額（千円） | １株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2011年6月28日定時株主総会 | 普通株式 | 158,342 | 15 | 2011年3月31日 | 2011年6月29日 |

(2)基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期になるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額（千円） | １株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2012年6月26日定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 207,061 | 20 | 2012年3月31日 | 2012年6月27日 |

当連結会計年度（自　2012年4月1日　至　2013年3月31日）

１．発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---|---|---|---|---|
| 普通株式(株) | 10,840,400 | － | － | 10,840,400 |

２．自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---|---|---|---|---|
| 普通株式(株) | 487,334 | － | 471,900 | 15,434 |

(変動事由の概要)

自己株式数の減少471,900株は、第三者割当による自己株式の処分による減少450,000株、取締役会決議による自己株式の処分による減少16,900株、ストック・オプションの権利行使による減少5,000株であります。

３．新株予約権等に関する事項

| 区分 | 内訳 | 目的となる株式の種類 | 目的となる株式の数(株) | | | | 当連結会計年度末残高（千円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 | |
| 提出会社 | 第2回新株予約権 | 普通株式 | 336,200 | － | 336,200 | － | － |
| | 第3回新株予約権 | 普通株式 | 358,000 | － | 71,000 | 287,000 | 31,283 |
| | 第4回新株予約権 | 普通株式 | － | 364,600 | 1,200 | 363,400 | 8,721 |
| 連結子会社 | － | － | － | － | － | － | 164,675 |
| 合計 | | | 694,200 | 364,600 | 408,400 | 650,400 | 204,679 |

（注）1 目的となる株式の数は、権利行使可能数を記載しております。

2 目的となる株式の数の変動事由の概要

第4回新株予約権の増加は、新株予約権発行によるものであります。

第2回新株予約権の減少は、権利喪失によるものであります。

第3回新株予約権の減少は、権利喪失によるものが66,000株、権利行使によるものが5,000株であります。

第4回新株予約権の減少は、権利喪失によるものであります。

3 第4回新株予約権は、権利行使期間の初日が到来しておりません。

４．配当に関する事項

(1)配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額（千円） | １株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2012年6月26日定時株主総会 | 普通株式 | 207,061 | 20 | 2012年3月31日 | 2012年6月27日 |

(2)基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期になるもの

次のとおり決議をする予定であります。

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額（千円） | １株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2013年6月26日定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 216,499 | 20 | 2013年3月31日 | 2013年6月27日 |

（連結キャッシュ・フロー計算書関係）

| 前連結会計年度<br>（自　2011年４月１日<br>至　2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（自　2012年４月１日<br>至　2013年３月31日） |
|---|---|
| ※１　現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 | ※１　現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 |
| 現金及び預金勘定　6,242,289千円 | 現金及び預金勘定　6,918,909千円 |
| 預入期間が３ヶ月を超える定期預金　△1,962,390千円 | 預入期間が３ヶ月を超える定期預金　△1,354,277千円 |
| 有価証券勘定　204,748千円 | 有価証券勘定　439,853千円 |
| 現金及び現金同等物　4,484,648千円 | 現金及び現金同等物　6,004,485千円 |
| ２　――――――――― | ※２　株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の内訳<br>株式の取得によりサンフューチャー株式会社を新たに連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得による収入との関係は次のとおりであります。<br>流動資産　60,400千円<br>のれん　21,780千円<br>少数株主持分　27,180千円<br>サンフューチャー株式会社株式の取得価額　55,000千円<br>サンフューチャー株式会社の現金及び現金同等物　60,400千円<br>差引：サンフューチャー株式会社取得による収入　5,400千円 |

（セグメント情報）

1．報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「遊技台部品事業」、「ホールシステム事業」、「モバイルデータソリューション事業」の3つを報告セグメントとしております。

(2)各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「遊技台部品事業」は、主にパチンコ台メーカーに販売する制御基板及び樹脂成形品を開発・製造・販売しております。

「ホールシステム事業」は、パチンコホールに販売するパチンコホール経営及び運営のための遊技台管理、会員管理、景品管理などを支援するトータルホールコンピュータシステムを開発・製造・販売しております。

「モバイルデータソリューション事業」は、携帯電話のキャリア及び犯罪捜査機関に販売するモバイルデータトランスファー機器を開発・製造・販売しております。

2．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自　2011年4月1日　至　2012年3月31日）

（単位：千円）

| | 遊技台部品事業 | ホールシステム事業 | モバイルデータソリューション事業 | その他(注)1 | 合計 | 調整額(注)2 | 連結財務諸表計上額(注)3 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 売　上　高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客への売上高 | 6,228,618 | 4,191,605 | 4,756,156 | 954,638 | 16,131,019 | ― | 16,131,019 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | 229,400 | ― | ― | ― | 229,400 | △229,400 | ― |
| 計 | 6,458,019 | 4,191,605 | 4,756,156 | 954,638 | 16,360,420 | △229,400 | 16,131,019 |
| セグメント利益 | 483,907 | 337,702 | 562,368 | △88,492 | 1,295,486 | △737,917 | 557,568 |
| セグメント資産 | 5,721,112 | 2,334,626 | 4,844,179 | 387,961 | 13,287,880 | 4,769,139 | 18,057,019 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 164,111 | 49,187 | 21,491 | 15,747 | 250,538 | 16,160 | 266,698 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 177,282 | 74,386 | 33,290 | 34,692 | 319,652 | 17,601 | 337,254 |

(注)1 「その他」の区分には報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンテンツ配信事業及び通信機器関連事業を含んでおります。

2 調整額の主な内容は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△737,917千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△732,164千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額4,769,139千円の主な内容は、各報告セグメントに配分していない親会社の余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 減価償却費には、長期前払費用の償却費が含まれ、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用が含まれております。

当連結会計年度（自　2012年4月1日　至　2013年3月31日）

（単位：千円）

| | 遊技台部品事業 | ホールシステム事業 | モバイルデータソリューション事業 | その他(注)1 | 合計 | 調整額(注)2 | 連結財務諸表計上額(注)3 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 売　上　高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客への売上高 | 7,952,917 | 3,145,883 | 6,050,848 | 1,517,732 | 18,667,383 | ― | 18,667,383 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | 238,955 | 900 | ― | 14,090 | 253,946 | △253,946 | ― |
| 計 | 8,191,873 | 3,146,783 | 6,050,848 | 1,531,823 | 18,921,329 | △253,946 | 18,667,383 |
| セグメント利益 | 973,116 | 108,583 | 1,134,700 | 20,574 | 2,236,974 | △659,345 | 1,577,629 |
| セグメント資産 | 5,447,762 | 2,938,576 | 6,268,551 | 568,272 | 15,223,163 | 4,990,634 | 20,213,798 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 140,584 | 222,476 | 32,534 | 20,069 | 415,665 | 8,585 | 424,251 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 47,115 | 595,263 | 73,766 | 14,683 | 730,828 | 16,535 | 747,364 |

(注)1 「その他」の区分には報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンテンツ配信事業及び通信機器関連事業を含んでおります。

2 調整額の主な内容は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△659,345千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△662,829千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額　4,990,634千円の主な内容は、各報告セグメントに配分していない親会社の余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 減価償却費には、長期前払費用の償却費が含まれております。

（報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報）

前連結会計年度（自　2011年4月1日　至　2012年3月31日）

（単位：千円）

| | 遊技台部品事業 | ホールシステム事業 | モバイルデータソリューション事業 | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 減損損失 | 39,125 | ― | ― | ― | ― | 39,125 |

当連結会計年度（自　2012年4月1日　至　2013年3月31日）

該当事項はありません。

（報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報）

前連結会計年度（自　2011年4月1日　至　2012年3月31日）

（単位：千円）

| | 遊技台部品事業 | ホールシステム事業 | モバイルデータソリューション事業 | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 当期償却額 | 5,870 | ― | 479,275 | ― | ― | 485,145 |
| 当期末残高 | ― | ― | 279,803 | ― | ― | 279,803 |

当連結会計年度（自　2012年4月1日　至　2013年3月31日）

（単位：千円）

| | 遊技台部品事業 | ホールシステム事業 | モバイルデータソリューション事業 | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 当期償却額 | ― | ― | 290,823 | 2,178 | ― | 293,001 |
| 当期末残高 | ― | ― | 62,415 | 19,602 | ― | 82,017 |

（１株当たり情報）

| 項目 | 前連結会計年度<br>（自　2011年４月１日<br>至　2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（自　2012年４月１日<br>至　2013年３月31日） |
|---|---|---|
| １株当たり純資産額 | 932円01銭 | 1,081円42銭 |
| １株当たり当期純利益金額 | ８円31銭 | 131円00銭 |
| 潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額 | △６円35銭 | 110円04銭 |

（注）　算定上の基礎

１　１株当たり純資産額

| 項目 | 前連結会計年度末<br>（2012年３月31日） | 当連結会計年度末<br>（2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 純資産の部の合計額（千円） | 9,881,721 | 11,937,910 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額（千円） | 232,516 | 231,581 |
| （うち新株予約権） | (232,516) | (204,679) |
| （うち少数株主持分） | (―) | (26,901) |
| 普通株式に係る期末の純資産額（千円） | 9,649,204 | 11,706,329 |
| １株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（千株） | 10,353 | 10,824 |

２　１株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額

| 項目 | 前連結会計年度<br>（自　2011年４月１日<br>至　2012年３月31日） | 当連結会計年度<br>（自　2012年４月１日<br>至　2013年３月31日） |
|---|---|---|
| １株当たり当期純利益金額 | | |
| 連結損益計算書上の当期純利益　（千円） | 86,773 | 1,359,723 |
| 普通株式に係る当期純利益　（千円） | 86,773 | 1,359,723 |
| 普通株主に帰属しない金額　（千円） | ― | ― |
| 普通株式の期中平均株式数　（千株） | 10,447 | 10,379 |
| 潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益調整額　（千円） | △153,112 | △200,819 |
| （うち持分変動損失）　（千円） | (△153,112) | (△200,819) |
| 普通株式増加数　（千株） | ― | 151 |
| 希薄化効果を有しないため潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要 | 当社<br>第２回新株予約権<br>潜在株式の数　336千株<br>第３回新株予約権<br>潜在株式の数　358千株<br>Cellebrite Mobile Synchronization Ltd.<br>2008年ストックオプション<br>潜在株式の数　9千株 | Cellebrite Mobile Synchronization Ltd.<br>2008年ストックオプション<br>潜在株式の数　1千株 |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（開示の省略）

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、企業結合等、資産除去債務、賃貸等不動産に関する注記事項については、決算短信における開示の重要性が大きくないと考えられるため、記載を省略しております。

## ５．個別財務諸表
### （１）貸借対照表

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>(2012年３月31日) | 当事業年度<br>(2013年３月31日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,849,001 | 2,642,540 |
| 受取手形 | 585,823 | 889,104 |
| 売掛金 | 2,013,535 | 1,614,713 |
| リース投資資産 | 11,104 | 1,128 |
| 有価証券 | 204,748 | 439,853 |
| 製品 | 318,262 | 602,425 |
| 仕掛品 | 671,676 | 1,576,256 |
| 原材料 | 352,524 | 634,571 |
| 前渡金 | ― | 16,590 |
| 前払費用 | 17,193 | 31,301 |
| 繰延税金資産 | 287,501 | 287,955 |
| 関係会社短期貸付金 | 170,000 | ― |
| 未収入金 | 7,490 | 12,912 |
| 未収消費税等 | ― | 9,075 |
| 預け金 | ― | 323,332 |
| その他 | 3,632 | 6,724 |
| 貸倒引当金 | △25,300 | △100 |
| 流動資産合計 | 7,467,195 | 9,088,385 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 830,514 | 839,282 |
| 減価償却累計額 | △548,554 | △568,301 |
| 建物（純額） | 281,960 | 270,981 |
| 構築物 | 39,360 | 39,360 |
| 減価償却累計額 | △23,785 | △25,210 |
| 構築物（純額） | 15,575 | 14,150 |
| 機械及び装置 | 350,014 | 348,584 |
| 減価償却累計額 | △330,596 | △333,993 |
| 機械及び装置（純額） | 19,418 | 14,590 |
| 車両運搬具 | 7,246 | 7,246 |
| 減価償却累計額 | △6,288 | △6,675 |
| 車両運搬具（純額） | 957 | 570 |
| 工具、器具及び備品 | 866,442 | 1,490,437 |
| 減価償却累計額 | △720,531 | △962,900 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 145,911 | 527,537 |
| 土地 | 681,114 | 681,114 |
| リース資産 | 4,104 | 4,104 |
| 減価償却累計額 | △2,565 | △3,591 |
| リース資産（純額） | 1,539 | 513 |
| 建設仮勘定 | 378 | 3,701 |
| 有形固定資産合計 | 1,146,853 | 1,513,159 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウエア | 16,020 | 14,327 |
| その他 | 8,620 | 8,529 |
| 無形固定資産合計 | 24,641 | 22,856 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 915,951 | 664,314 |
| 関係会社株式 | 2,839,004 | 2,683,462 |
| 出資金 | 2,411 | 2,411 |
| 破産更生債権等 | 8,000 | 26,333 |

| | | |
|---|---|---|
| 長期前払費用 | 33,217 | 28,043 |
| 繰延税金資産 | 429,167 | 447,932 |
| 差入保証金 | 39,637 | 40,485 |
| 保険積立金 | 18,127 | 18,127 |
| その他 | 3,301 | 3,301 |
| 貸倒引当金 | △8,000 | △11,300 |
| 投資その他の資産合計 | 4,280,818 | 3,903,112 |
| 固定資産合計 | 5,452,313 | 5,439,128 |
| 資産合計 | 12,919,509 | 14,527,514 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（2012年３月31日） | 当事業年度<br>（2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 448,632 | 254,249 |
| 買掛金 | 1,441,515 | 1,102,251 |
| 短期借入金 | 830,000 | 830,000 |
| リース債務 | 11,002 | 1,641 |
| 未払金 | 46,201 | 70,880 |
| 未払費用 | 454,236 | 327,255 |
| 未払法人税等 | 118,038 | 156,649 |
| 未払消費税等 | 86,379 | － |
| 前受金 | 118,985 | 973,448 |
| 前受収益 | 12,805 | 546,245 |
| 預り金 | 13,175 | 5,974 |
| 賞与引当金 | 301,486 | 310,567 |
| 役員賞与引当金 | 32,760 | 23,600 |
| その他 | 6,018 | 13,618 |
| 流動負債合計 | 3,921,237 | 4,616,382 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 1,641 | － |
| 長期未払金 | 38,331 | 18,253 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 11,508 | 11,508 |
| 固定負債合計 | 51,481 | 29,762 |
| 負債合計 | 3,972,719 | 4,646,144 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 891,385 | 891,385 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 904,907 | 904,907 |
| その他資本剰余金 | － | 180,778 |
| 資本剰余金合計 | 904,907 | 1,085,685 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 154,318 | 154,318 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 6,910,000 | 7,210,000 |
| 繰越利益剰余金 | 760,410 | 922,825 |
| 利益剰余金合計 | 7,824,728 | 8,287,144 |
| 自己株式 | △198,156 | △6,281 |
| 株主資本合計 | 9,422,865 | 10,257,933 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △79,305 | 19,223 |
| 土地再評価差額金 | △435,791 | △435,791 |
| 評価・換算差額等合計 | △515,097 | △416,568 |
| 新株予約権 | 39,022 | 40,004 |
| 純資産合計 | 8,946,789 | 9,881,369 |
| 負債純資産合計 | 12,919,509 | 14,527,514 |

（２）損益計算書

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自 2011年４月１日<br>至 2012年３月31日） | 当事業年度<br>（自 2012年４月１日<br>至 2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 10,136,421 | 10,444,900 |
| 売上原価 | | |
| 製品期首たな卸高 | 561,052 | 318,262 |
| 当期製品仕入高 | 1,257,925 | 986,779 |
| 当期製品製造原価 | 4,655,576 | 5,938,566 |
| 版権料 | 52,640 | 43,513 |
| 合計 | 6,527,194 | 7,287,122 |
| 製品期末たな卸高 | 318,262 | 602,425 |
| 売上原価合計 | 6,208,932 | 6,684,697 |
| 売上総利益 | 3,927,489 | 3,760,202 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,378,080 | 3,316,106 |
| 営業利益 | 549,408 | 444,096 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,510 | 5,707 |
| 受取配当金 | 463,817 | 460,035 |
| 受取賃貸料 | 9,536 | 9,536 |
| 為替差益 | － | 46,357 |
| その他 | 9,497 | 20,551 |
| 営業外収益合計 | 485,361 | 542,187 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,517 | 5,455 |
| 賃貸費用 | 3,504 | 3,324 |
| 貸倒引当金繰入額 | 8,000 | － |
| 為替差損 | 9,785 | － |
| その他 | 485 | － |
| 営業外費用合計 | 27,292 | 8,779 |
| 経常利益 | 1,007,477 | 977,503 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 151 | － |
| 新株予約権戻入益 | － | 7,194 |
| 特別利益合計 | 151 | 7,194 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 11,853 | 25,873 |
| 投資有価証券売却損 | － | 38,450 |
| 関係会社株式評価損 | 302,042 | － |
| 会員権評価損 | 1,452 | － |
| 特別損失合計 | 315,348 | 64,323 |
| 税引前当期純利益 | 692,280 | 920,374 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 134,119 | 227,235 |
| 法人税等調整額 | 81,415 | 23,662 |
| 法人税等合計 | 215,534 | 250,897 |
| 当期純利益 | 476,745 | 669,476 |

（３）株主資本等変動計算書

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自 2011年４月１日<br>至 2012年３月31日） | 当事業年度<br>（自 2012年４月１日<br>至 2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 891,385 | 891,385 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | － | － |
| 当期末残高 | 891,385 | 891,385 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 904,907 | 904,907 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | － | － |
| 当期末残高 | 904,907 | 904,907 |
| その他資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | － | － |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | － | 180,778 |
| 当期変動額合計 | － | 180,778 |
| 当期末残高 | － | 180,778 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 当期首残高 | 154,318 | 154,318 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | － | － |
| 当期末残高 | 154,318 | 154,318 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | | |
| 当期首残高 | 6,610,000 | 6,910,000 |
| 当期変動額 | | |
| 別途積立金の積立 | 300,000 | 300,000 |
| 当期変動額合計 | 300,000 | 300,000 |
| 当期末残高 | 6,910,000 | 7,210,000 |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 742,007 | 760,410 |
| 当期変動額 | | |
| 別途積立金の積立 | △300,000 | △300,000 |
| 剰余金の配当 | △158,342 | △207,061 |
| 当期純利益 | 476,745 | 669,476 |
| 当期変動額合計 | 18,403 | 162,415 |
| 当期末残高 | 760,410 | 922,825 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自 2011年４月１日<br>至 2012年３月31日） | 当事業年度<br>（自 2012年４月１日<br>至 2013年３月31日） |
|---|---|---|
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △125,189 | △198,156 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △72,966 | － |
| 自己株式の処分 | － | 191,874 |
| 当期変動額合計 | △72,966 | 191,874 |
| 当期末残高 | △198,156 | △6,281 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 9,177,428 | 9,422,865 |
| 当期変動額 | | |
| 別途積立金の積立 | － | － |
| 剰余金の配当 | △158,342 | △207,061 |
| 当期純利益 | 476,745 | 669,476 |
| 自己株式の取得 | △72,966 | － |
| 自己株式の処分 | － | 372,653 |
| 当期変動額合計 | 245,436 | 835,068 |
| 当期末残高 | 9,422,865 | 10,257,933 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | △84,212 | △79,305 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 4,907 | 98,528 |
| 当期変動額合計 | 4,907 | 98,528 |
| 当期末残高 | △79,305 | 19,223 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | △437,380 | △435,791 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 1,588 | － |
| 当期変動額合計 | 1,588 | － |
| 当期末残高 | △435,791 | △435,791 |
| 新株予約権 | | |
| 当期首残高 | 34,144 | 39,022 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 4,877 | 982 |
| 当期変動額合計 | 4,877 | 982 |
| 当期末残高 | 39,022 | 40,004 |